



2011 年度

京都華頂大学  
開学記念講演会

私の歩んできた道・歩んでいく道  
～ライフデザイン～  
～女性と人生～

**講師：井上由理子氏**

文筆家/和菓子研究家  
白拍子舞踊家  
(華頂短期大学 社会福祉学科 卒業生)


日時： 10月30日(日) 13:00～14:00  
会場： 華頂ホール (6号館 4F)

【講師：井上 由理子氏について】

京都市に生まれる。京都を中心に関西の文化、日本の芸能、和菓子などをテーマとして新聞や雑誌に執筆。文筆業のほかに中世の芸能・白拍子舞・語りにたずさわる。井上由理子氏は白拍子の第一人者としても活躍。気品ある優美な舞や語りを演じる白拍子として注目されています。

【井上由理子氏の著書】

『和菓子の意匠—京だより』京都新聞出版センター  
『古典芸能楽々読本—はじめての歌舞伎、文楽、能、狂言』アートダイジェスト  
『近江の和菓子』サンライズ出版  
『京都の和菓子—老舗の味へおこしやす』学研  
『能にアクセス 劇場に行こう』淡交社  
『京の和菓子 12 か月』かもがわ出版  
『茶道学体系 四巻』淡交社





# 華頂祭：京都華頂大学開学記念講演会



浄土宗宗祖法然上人八百年御遠忌を記念して、今春、平成23年の4月に、「京都華頂大学」が開学しました。

京都華頂大学は、華頂学園・華頂短期大学の建学の精神と、歴史と伝統のもとに、現代家政学部（単学部）、現代家政学科（単学科）の女子大学としてスタートいたしました。

現代家政学部・現代家政学科では、「新しい時代の家族・家庭の在り方」を研究教育の対象として、男女共同参画社会と多文化共生社会の実現、諸課題の解決に取り組みます。そして、混迷を深める現代に新風を吹き込み、新しい時代の構築を目指すという壮大な目標を共有しあい、社会に貢献できる人材たることを目標として歩んでいきます。

1年次生96名は、2年次よりライフデザイン・児童学・人間福祉学の3コースに分かれて、現代家政学の特性を生かした多様な学びを深めていきます。

しかしながら、大学時代は、それぞれに自分の歩んで行く道、目指すべき方向を模索する日々であり、試行錯誤の連続のなかにもあるといっても過言ではありません。

学生時代に誰と出会ったのか、どのような人生モデルを見つけることができたのか。これらが、人生の分かれ道で、右へ行くのか、左へ行くのか、いずれを選ぶのかを左右します。また、大学時代にどのような価値を自分の中に築いたかに左右されます。その意味で、親や家族、友人や仲間たちと足並みをそろえて歩んできた高等学校までとは大きく異なります。それまでに築いてきた価値観を再度問い直す期間でもあるのです。

さて、平成23年度の華頂祭には、華頂短期大学 社会福祉学科の卒業生で、文筆家であり、和菓子研究家であり、白拍子舞踏家であり多彩な活躍、輝かしい活躍をしておられる井上由理子さんをお迎えして、人生についてのお話を聴かせていただきます。

テ ー マ：「私の歩んできた道・歩んでいく道」

サブテーマ：「ライフデザイン～女性と人生」

一人の女性として、どのようにして今の人生に出会われたのか？

社会福祉学科に入学された頃や卒業された頃には、どのような人生設計をしておられたのか、どのようなことを考えておられたのか、今、まさに、人生を模索している華頂生にじっくり語っていただきたいと思っています。

良い刺激をあたえていただけるものと、大いに楽しみにしています。

多くの方のご参加をお待ちしています。